

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客さまや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解し、必ずお守りください。

記号表示について

項目	禁止事項	注意事項	留意事項
記号			
意味	してはいけない行為を表しています。	気をつけなければならない内容を示しています。	必ずしなければならない行為を表しています。
例	分解禁止	感電注意	電源プラグをコンセントから抜くこと



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。また、同様に重大な物的損害をもたらす恐れがあります。

使用する時は・・・



- 本体およびケーブルの分解、修理、改造は絶対に行わないでください。感電・火災・ケガの恐れがあります。
- 専用の電源や電源コードをご利用ください。

総務省
指針

- ペースメーカー等医療機器とEAS 機器の関係については、平成14年（2002年）1月厚生労働省より、総務省・経済産業省経由で“医薬品・医療用具等安全性情報No、173の3-（4）に基づき、EAS 機器製造・販売各社、およびその利用者である小売店のみなさんに対して、同機器の設置場所を明示するよう協力要請がありました。（一社）日本不整脈デバイス工業会及び日本万引防止システム協会は、（社）電波産業会の「EAS 機器が植込み型心臓ペースメーカー等に及ぼす可能性についての調査研究」に参加し、ペースメーカー48機種・植込み型除細動器10機種とEAS 機器40機種総当たりテストを行いました。その結果「植込み型心臓ペースメーカー等への電波の影響を防止するための指針」として、次のことが示されました。

- ① 植込み型医療機器の装着者は、EAS機器が設置されている場所及びEASステッカが貼付されている場所では、立ち止まらず通路の中央をまっすぐに通過すること。
- ② イ 植込み型医療機器の装着者は、EAS機器の周囲に留まらず、また、寄りかかったりしないこと。
- ③ 植込み型医療機器の装着者は、体調に何らかの変化があると感じた場合は、担当医師に相談すること。
- ④ 植込み型医療機器に対するEAS機器の影響を軽減するため、更なる安全性の検討を関係団体で行っていくこと。

指針に関するお問い合わせ先：総務省電波環境課

本指針に対して、日本万引防止システム協会のガイドラインを遵守している機器については、右図の「EASステッカ」を貼付して医療機器装着者の方へお知らせするようにしています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、あるいは物的損害を受けたりする恐れがあります。

設置時や使用時は・・・



- 本製品を、以下のような場所での使用や保管をしないでください。
 - ・ 直射日光(紫外線)の当たる場所
 - ・ 水、油、化学薬品の飛沫がある場所
 - ・ 粉塵、腐食性ガス、可燃性ガス、爆発性ガス、塩分がある場所
 - ・ 高温多湿な場所
 - ・ 振動や衝撃が多い場所
 - ・ 強力な磁力線や高い電圧を発生する装置がある場所
 - ・ ストーブなどの熱源から、直接加熱される場所
 - ・ 結露する場所
 - ・ 周囲が金属で覆われている場所
- 本製品を設置するには、アンカーボルトにて確実に固定してください。
- 不安定な場所への設置は避けてください。万一転倒した場合は、危険であり、破損する恐れがあります。
- 電源コード等の配線が傷ついた状態、内部の線が露出した状態で使用すると、火災や感電の原因になりますので注意してください。
- 配線は足がつかずかないようにしてください。



- 濡れた手でコンセントの抜き差しをしないでください。
- 濡れた手で内部の端子などに触れないでください。感電の恐れがあります。



- 本製品の設置工事、除去工事の時は、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 長期間使用しない場合は電源のコンセントを抜いてください。
- 落雷が発生している時などは電源のコンセントを抜いてください。
- 機器の水没が予想される場合には、事前に電源のコンセントを抜いてください。
- 機器が故障した、水に濡れた、異臭がする、煙や火花が出たなどの異常があった場合は、ただちに使用を中止し、必ず販売店に連絡してください。

輸送する時は・・・



- 専用の梱包箱を使用してください。
- 水がかからないようにしてください。
- 過度の振動や衝撃を与えたり、落下させたりしないようにしてください。

アンテナパネルは・・・



- 保護フィルムを取り外す場合は、電源を切った状態で作業を行ってください。静電気による故障の原因となる可能性があります。



- 取り扱い中のキズに対しては十分注意してください。
- 表面を乾いた布で強くこすると、摩擦により帯電し空気中に浮遊するゴミが付着しやすくなり、キズの原因となるため注意してください。
- 帯電によるゴミの付着を防ぐためには、アンテナパネルの表面を帯電防止剤または、帯電防止剤入りメタノールを柔らかい布に浸けて軽く拭いてください。
- 表面の汚れやゴミが付着した場合は、中性洗剤水溶液(1%以下)を使用して、柔らかい布で軽く拭いてください。
- 塗料や溶剤により表面が侵され、細かいヒビ割れを発生させる可能性があるため注意してください。